

報告

出前講座を行いました



会場の様子

◎外来植物について

実施日：7月13日（金） 場所：長野市若槻支所

参加者：自治協議会役員 30名

外来植物の特徴や外来生物法などについて概要をお話ししました。地区の外来植物の除去作業に向けて出前講座を希望されたもので、外来植物の一般的な特性や外来生物法の内容、特定外来生物についての解説、アレチウリの生態や駆除方法を解説したあと、近くの川にでて実物の外来植物を見てもらいました。これから駆除していく予定とのことで、皆さん熱心に参加されていました。

（大塚孝一 kanken-shizen@pref.nagano.lg.jp）



水生生物の観察と説明

◎水生生物調査研修会

実施日：10月22日（月） 場所：松本市四賀支所 保福寺川

参加者：松本建設事務所職員他 20名

松本市四賀支所近くを流れる保福寺川で、松本建設事務所、河川課、松本市の職員を対象に水生生物調査の手法の研修を行いました。保福寺川は、長野県「いい川づくり」事業の対象として、今後川の環境整備が予定されています。当日は、カワゲラ、サワガニ、ヘビトンボなど9種類の指標生物が見つかり、指標生物による水質の判定では、水質階級Ⅰ（きれいな水）となりました。この講座が今後の事業に生かされることを期待します。

（山下晃子 kanken-mizu@pref.nagano.lg.jp）

報告

H24年度外部評価を実施しました

平成24年9月3日に平成24年度長野県環境保全研究所外部評価委員会を開催し、評価を受けました。平成23年度は機関評価を受けましたが、今回は平成24年度に実施している研究テーマ9課題について評価を受け、委員会では貴重な提言や指摘を受けました。今後の研究所の業務や調査研究に生かし、県民益につながるよう努めていきます。また、評価結果については、今後報告書にまとめ公表していきます。

（宮川あし子 kanken@pref.nagano.lg.jp）

お詫び

第42号1ページ特集『放射能』の「長野県に降った放射性セシウムは」の記事中、「空間線量率（ μSv ）」との記載は「空間線量率（ $\mu\text{Sv/h}$ ）」の誤りです。訂正してお詫び申し上げます。今後ともご指導ご鞭撻のほど、よろしくお願いいたします。（企画総務部）

編集後記

- 43号をお届けします。
- 本誌は当研究所の活動や、長野県の環境保全及び保健衛生に関する情報をわかりやすく提供することを目的に発行しています。お気づきのことがありましたら、お気軽にご連絡ください。

（編集担当：企画総務部 電話：026-227-0354）

次号の予告

次号は2月に発行予定です。

「最近の話題」等を掲載予定です。